

1

NEWS

子どもたちの歓声響く
2つの小学校で春季大運動会



青生野小の綱引き

村内二つの小学校の春季大運動会は五月に開催され、子どもたちの元気な声が響きわたりました。
鯨川小は五月十九日、青生野小は同二十七日に開催。両日も、天候に恵まれ、子どもたちは短距離走や綱引きなどおなじみの種目のほか、趣向を凝らしたさまざまな種目で競い合いました。
子どもたちは、家族らの大きな声援を受けながら、元氣いっぱい校庭を駆け回っていました。



鯨川小の騎馬戦

2

NEWS

地域資源の活用を学ぶ
JICA視察研修を受け入れ



澤口農場で説明を受ける視察団

国際協力機構（JICA）の視察研修「環境に配慮した草地畜産開発」は六月七日、村内で行われ、六方国七人の参加者が地域資源を有効活用する「村ハイオマスヴィレッジ構想」などについて学びました。
一行は、鯨川村豊かな土づくりセンターで同構想について説明を受けたあと、施設内を視察

し、太陽光発電などの再生可能エネルギーの仕組みに強い関心を示しました。
また、県内最大の和牛繁殖農家である澤口農場（澤口和久代）を視察し、和牛の飼養管理について熱心に学んだあと、手まめ館で圓谷館長から大豆の加工販売について説明を受け、加工所や喫茶店を視察しました。

3

NEWS

種まきから加工まで
修明高校鯨川校で大豆栽培



大豆の種をまく生徒たち

今年で六年目を迎えた修明高校鯨川校の大豆栽培種まきは六月十三日、同校近くの畑で行われました。
作業には、一年生十六人が参加。鈴木寛重さん（西山字馬場）を指導者に迎え、種のまき方などの説明を受けてから、二十秒間隔で種を丁寧にまきました。
秋には収穫し、大豆を使った郷土料理やお菓子など加工までを行う予定です。

今年で六年目を迎えた修明高校鯨川校の大豆栽培種まきは六月十三日、同校近くの畑で行われました。

4

NEWS

むし歯のない子は4人
5月22日実施の3歳児健診



森田 朱音ちゃん
①青生野字世々妻/②父・智史さん、母・久恵さん/③もりもりいっぱい食べられるように、歯みがき頑張ろうね。
森 あいらちゃん
①赤坂東野字遠ヶ電/②父・哲也さん、母・恵さん/③時々、歯みがきを嫌がりましたが、妹と一緒に歯みがきを頑張りました。



森 ひなちゃん
①赤坂東野字遠ヶ電/②母・友香さん/③嫌がることもありましたが、毎日の歯みがきを頑張りました。自分でも上手になりました。これからも一緒に頑張ろうね。
矢吹 こいなちゃん
①赤坂中野字官沢/②父・和夫さん、母・栄子さん/③苦手な歯みがきだけど毎日頑張ってたよかったです。

①住所 ②保護者
③むし歯予防を頑張ったお子さんへひとこと

五月二十二日に村保健センターで実施した三歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは、受診児八人中四人でした（写真）。

5

NEWS

感謝の気持ちを込めて
拳士と部員らがトレーニングセンターを清掃



トレーニングセンター周辺を清掃する部員たち

少林寺拳法連盟福島鯨川道院拳友会（小松照義道院長）と鯨

川中学校男子・女子バレーボール部は六月十六日、日ごろ練習の拠点となっている村農業者トレーニングセンターの館内と周辺の清掃作業を行いました。
今年で十八回目となった作業には、拳士と部員約四十人が参加。参加した岡部望弥主将（鯨中三年・女子バレーボール部）は「普段気付かない所がたくさん汚れていましたが、昨年よりもきれいに掃除できたと思います」と話してくれました。

6

NEWS

里山の農作業を学ぶ
第75回東京農大景観保全活動



田植えを体験する学生たち

東京農科大学の第七十五回景観保全活動は、五月二十六日、二十七日の二日間、村内で行われました。
今回の活動には、学生二十人が参加。初日は、鈴木寛重さん（西山字馬場）の指導のもと富田地区で田んぼ周辺の草刈りや田植えをし、手植えの大変さや難しさを感じていました。二日目は、馬場地区で鍬の使い方を学びながら、こんにやくの植え付けで汗を流しました。